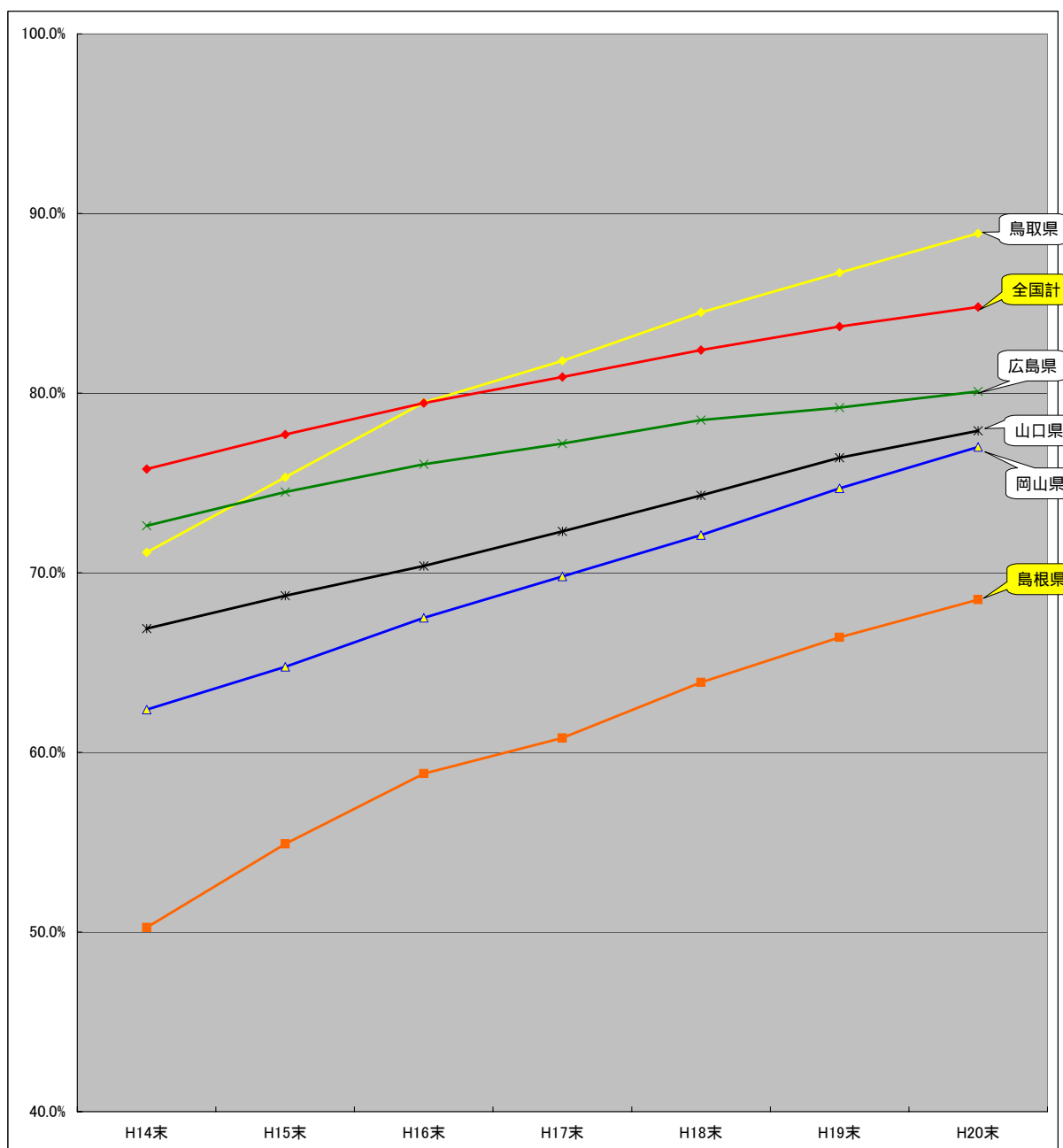


都道府県別汚水処理人口普及状況(中国)

都道府県名	H14末	H15末	H16末	H17末	H18末	H19末	H20末	H14～H20の差
鳥取県	71.1%	75.3%	79.5%	81.8%	84.5%	86.7%	88.9%	17.8
島根県	50.2%	54.9%	58.8%	60.8%	63.9%	66.4%	68.5%	18.3
岡山県	62.4%	64.8%	67.5%	69.8%	72.1%	74.7%	77.0%	14.6
広島県	72.6%	74.5%	76.0%	77.2%	78.5%	79.2%	80.1%	7.5
山口県	66.9%	68.7%	70.4%	72.3%	74.3%	76.4%	77.9%	11.0
全国計	75.8%	77.7%	79.4%	80.9%	82.4%	83.7%	84.8%	9.0

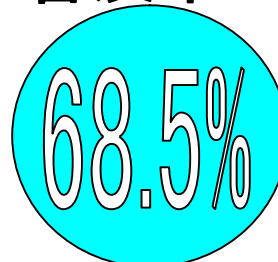
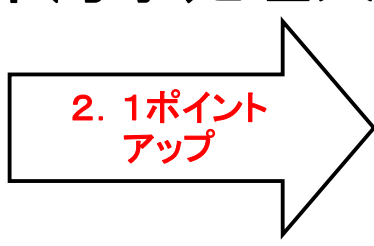


○ 汚水処理施設整備(普及率)状況

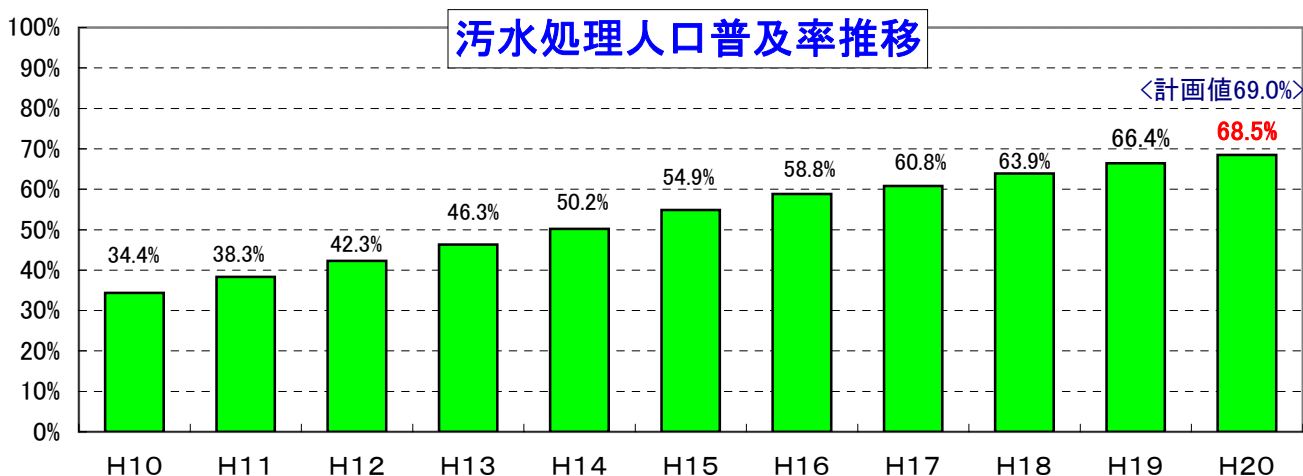
平成20年度末汚水処理人口普及率



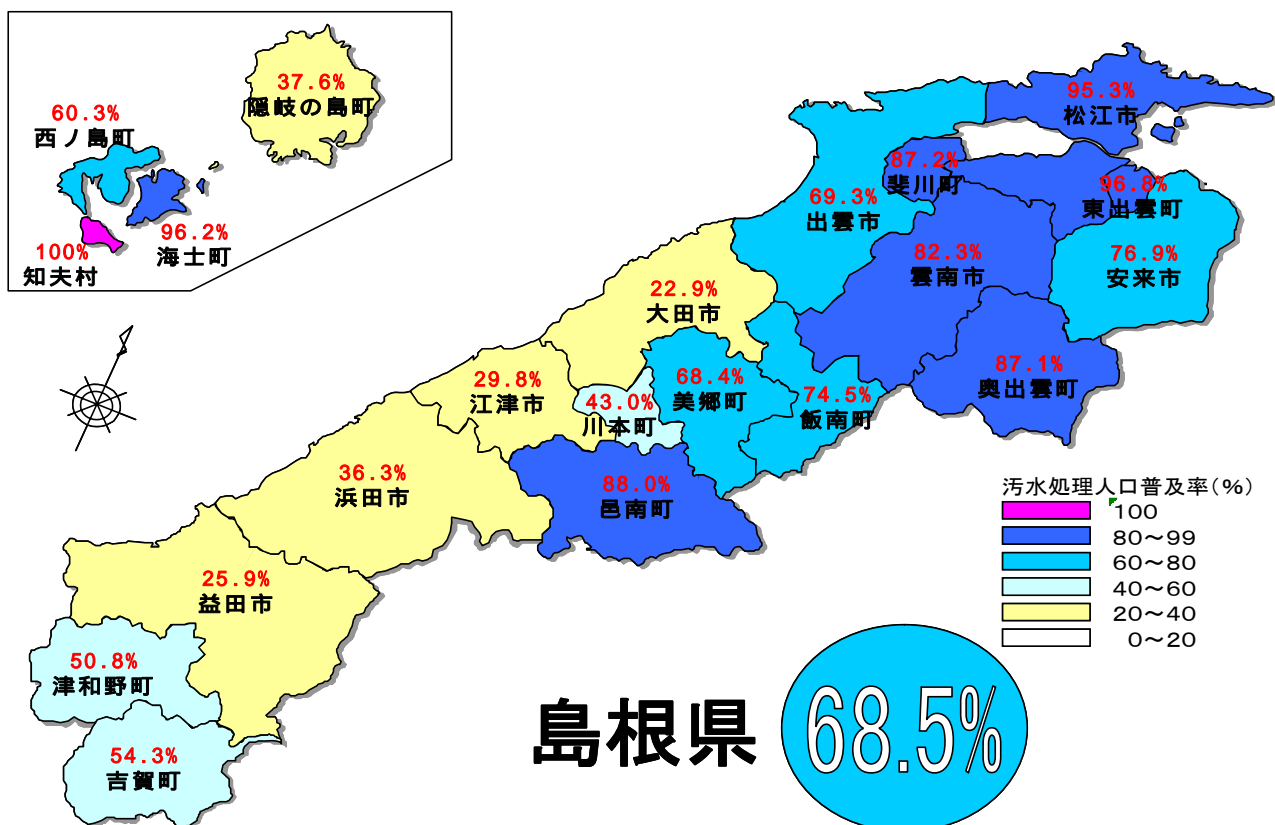
平成19年度末普及率



平成20年度末普及率



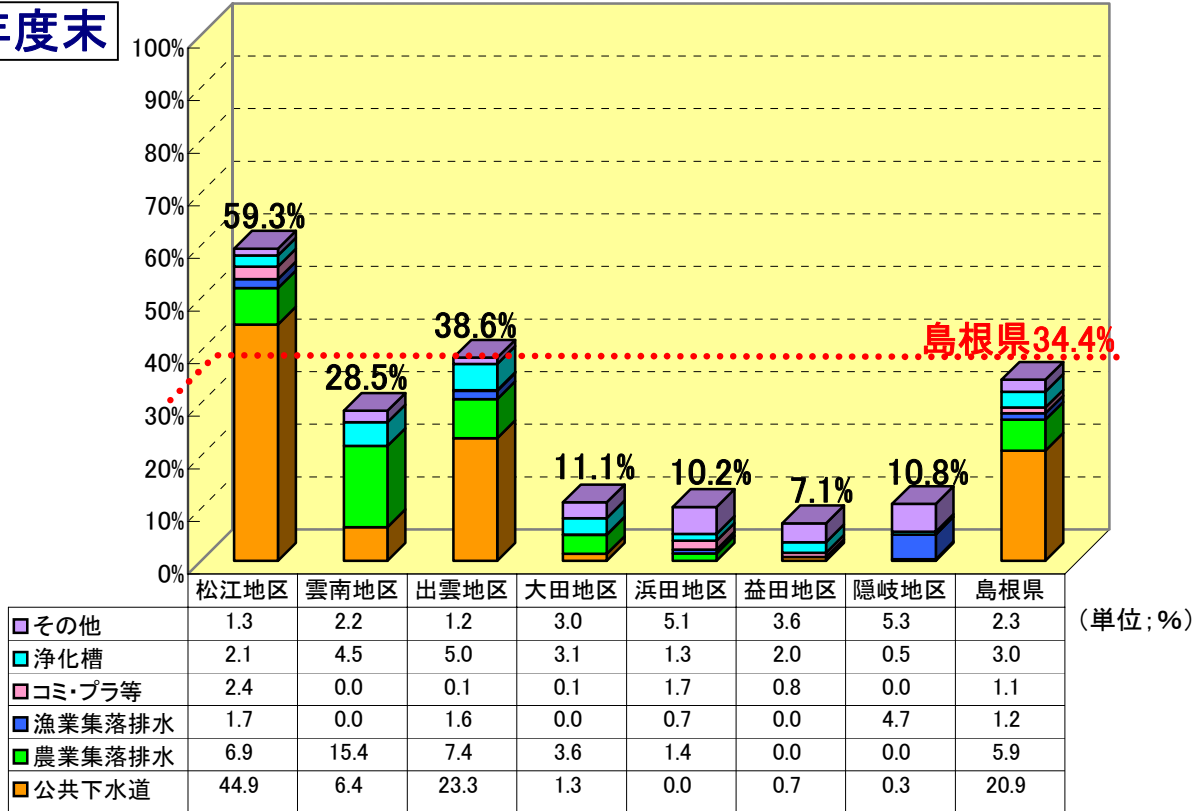
平成20年度末 汚水処理人口普及率(市町村別)



$$\text{汚水処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{汚水処理施設が整備されている区域内人口}}{\text{住民基本台帳人口}} \times 100$$

広域行政圏別汚水処理人口普及状況

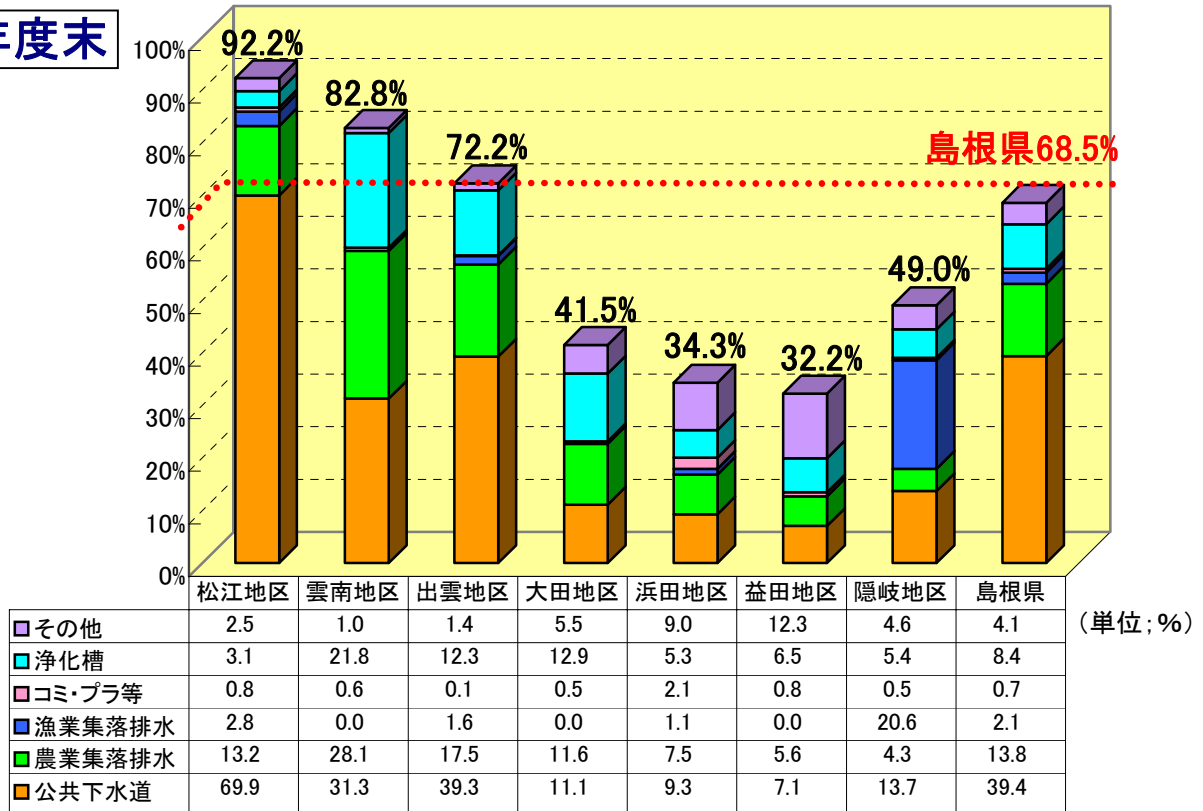
H10年度末



松江地区: 松江市、安来市、東出雲町
 雲南地区: 雲南市、奥出雲町、飯南町
 出雲地区: 出雲市、斐川町
 大田地区: 大田市、川本町、美郷町、邑南町
 浜田地区: 浜田市、江津市
 益田地区: 益田市、津和野町、吉賀町
 隠岐地区: 海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

10年間に普及率が34.1ポイント上昇し
 概ね25万人の県民が利用可能
 (人口73万人で計算)

H20年度末



※「その他」: 民間設置による(公的な補助を受けないで設置された)浄化槽 ※「コミ・プラ等」: コミュニティ・プラント、簡易排水施設、小規模集合排水施設